



令和7年6月6日

第48回全国消防職員意見発表会において 福岡市消防局職員が「優秀賞」を受賞しました

5月7日(水)にお知らせしていました第48回全国消防職員意見発表会において、九州地区代表として出場していた福岡市消防局職員が「救急活動におけるユマニチュード®の実践」に関する発表を行い、「優秀賞」を受賞しましたのでお知らせします。

1 発表者

早良消防署 警備課
消防司令補 柳本 将吾 (やなもと しょうご)

2 これまでの結果

4月 8日 福岡県消防職員意見発表会 最優秀賞(23人中)
4月24日 九州地区消防職員意見発表会 最優秀賞(8人中)
5月30日 全国消防職員意見発表会 優秀賞(10人中)
※最優秀賞1名、優秀賞2名

3 発表論題

ユマニチュード®の実践～人生100年時代に向けて～



《発表概要》

今回の発表では、救急要請のあった現場において、下肢が動かない高齢男性が搬送を拒否する中、ユマニチュードを活用することで円滑に病院に搬送したという奏功事例を紹介しています。救急現場では、痛みや不安、苦しさで認知機能やコミュニケーション能力が低下する人が多いため、ユマニチュードは、認知症の人に限らず救急要請を必要とする全ての人に共通して活用できる技術であることをアピールしました。

▼ユマニチュードとは…

「人間らしくある」ことを意味するフランス語の造語です。フランスの体育学の専門家の40年以上に及ぶ病院、施設や家庭での経験から生まれた「あなたのことを大切に思っています」ということを伝えるコミュニケーション・ケア技法です。福岡市では、世界初の取り組みとして救急活動にユマニチュードを取り入れており、これまでにのべ約130人の消防職員が研修を受講しています。

【お問い合わせ先】

消防局 総務部 総務課 担当:山脇 小川
電話:092-725-6511



令和7年5月7日

第48回九州地区消防職員意見発表会において 福岡市消防局職員が「最優秀賞」を受賞しました

4月17日(木)にお知らせしていました第48回九州地区消防職員意見発表会において、福岡県代表として出場していた福岡市消防局職員が「救急活動におけるユマニチュード®の実践」に関する発表を行い、「最優秀賞」を受賞しましたのでお知らせします。

ついては、5月30日(金)に開催される第48回全国消防職員意見発表会に「九州地区代表」として出場します。

【第48回全国消防職員意見発表会】

1 日時

令和7年5月30日(金) 14時～15時20分

2 開催地

広島国際会議場(広島市中区中島町1番5号)

3 発表者

早良消防署 警備課

消防司令補 柳本 将吾 (やなもと しょうご)

※全国各地から選抜された10名が発表予定



4 発表論題

ユマニチュード®の実践～人生100年時代に向けて～

《発表概要》

ユマニチュードとは、認知症の方に優しさを伝えるコミュニケーション・ケア技法です。福岡市では、世界初の取り組みとして救急活動にユマニチュードを取り入れていきます。今回の発表では、発表者自身が経験した救急活動における奏功事例を紹介し、ユマニチュードの有用性をアピールしました。

審査員からは「社会的な課題に取り組んだ興味深い発表であり、全国のほかの消防本部にも知ってもらいたい」という評価をいただきました。

【お問い合わせ先】

消防局 総務部 総務課 担当:山脇 小川

電話:092-725-6511